



さらおおと!

第5回 福岡市史講演会

- 日時……平成21年9月19日(土)午後1時30分～4時50分
- 会場……福岡市立早良市民センター 4階ホール
- 入場無料・要応募(応募方法は裏面に記載しています)

- 午後1時30分【上演】 筑前琵琶「^{こもがわ}衣川」(青山旭子作曲)
尾方蝶嘉、青山旭子(筑前琵琶保存会)
- 午後1時55分【上演】 映像「明治の博多 藝どころの風景」
福岡市史編集委員会民俗専門部会編
- 午後2時20分【講演】 「川上音二郎と博多」
講師 長谷川 法世(「博多町家」ふるさと館館長)
- 午後3時20分【上演】 三味線・唄・踊り「^{だいごくじょう}大極上」ほか
博多町人文化連盟
- 午後3時40分【上演】 筑前琵琶「祝賀の曲」(荻野弘作詞・中村旭園作曲)ほか
東旭秀・米村旭翔・内藤旭美・石橋旭姫・原口旭愛(筑前琵琶 福岡旭会 中村旭園社中)
- 午後4時10分【座談】 「藝の力と福博」
パネラー 長谷川法世、安田宗生(熊本大学大学院教授)
司 会 関一敏(九州大学大学院教授、福岡市史編集委員会民俗専門部会部会長)

[進行] 重信幸彦(北九州市立大学教授、民俗専門部会副部会長)

福博藝能 いろはにほへと



市史講演会について

福岡市史編さん室では、市史編さん事業の活動と成果を広く市民の皆さんに知っていただくため、毎年、講演会を開催しています。第5回目の今回は、下にご紹介しています福岡市博物館の特別企画展「福岡近代絵巻」と提携し、日本でも有数の藝（芸）どころ、博多・福岡の近代以降に活躍した芸人や芸能をとりあげ、芸が息づく街の暮らしについて考えます。

会場の福岡市立早良市民センターホールの定員は500名で、入場は無料ですが、ご希望の方は、下記の要領でお申し込みください。

申し込み要領

■申し込み方法

往復はがき(1枚で2人まで申し込み可)に氏名・住所・電話番号(2人申し込みは、2人の氏名と代表者の住所・電話番号)を書き、返送先に申し込み者の郵便番号・住所・氏名(2人申し込みは代表者)を明記のうえ、右の申し込み先へ次の期限までに郵送でお申し込みください。

■申し込み期限

平成21年9月10日(木)必着

■結果のお知らせ等

応募が定員(500名)に満たない場合は、申し込み者全員に、9月11日以降に入場整理券として返信します。応募多数の場合は、抽選の上、申し込み者全員に結果を返信し、当選はがきが入場整理券となります。

なお、返信いたします入場整理券は、講演会当日、必ずご持参ください。

往復はがき

郵便番号	住所	氏名(※2人申し込みの場合は2人の氏名)	電話番号
氏名	住所	住所・電話番号を記入	
代表者の住所・氏名・郵便番号			
返信(表)			往信(裏)

■申し込み・問い合わせ先

福岡市博物館 市史編さん室

〒814-0001

福岡市早良区百道浜3丁目1番1号

TEL 092-845-5245

開催場所

福岡市立早良市民センター ホール (4階)

福岡市早良区百道2丁目2番1号

TEL 092-831-2321

■交通案内

- 福岡市地下鉄「藤崎」駅下車すぐ
- 西鉄バス「藤崎」停留所下車すぐ

駐車台数に限りがございます。
公共交通機関をご利用ください。

■案内図



福岡近代絵巻

福岡市博物館 福岡市制施行120周年記念

明治22(1889)年、福岡市が誕生し、今年市制施行120周年にあたります。博物館では、120年を振り返る特別展「福岡近代絵巻」を開催します。

明治・大正・昭和・平成と、福岡・博多の町のうつりかわりと、そこに暮らす人々の生活の変化を写真や映像で紹介します。ぜひご覧ください。

■会期 平成21年9月19日～11月8日(日)

月曜休館 ※9月21日(月・祝)と10月12日(月・祝)は開館
9月24日(木)と10月13日(火)は閉館

■会場 福岡市博物館 特別展示室A・B

■開館時間 午前9時30分～午後5時30分(入館は5時まで)

■観覧料 一般 1,200円(1,000円)
高校・大学生 800円(600円)
中学生以下無料

()内は前売り、20人以上の団体料金およびシルバー手帳提示者の割引料金。
身体障害者手帳、療育手帳および精神障害者保健福祉手帳提示者とその介護者1人は無料。

割引引換券

- 本チラシを博物館本展のチケット売り場にお持ちください。
- 本チラシ1枚につき1名、下記の割引料金でご入場いただけます。
- 他券との併用はできません。

【一般】

1,200円→1,100円

【高校・大学生】

800円→700円

福岡市博物館

〒814-0001

福岡市早良区百道浜3丁目1-1

TEL: 092-845-5011

FAX: 092-845-5019

<http://museum.city.fukuoka.jp/>

表画: 写真・川上音二郎と貞奴(個人蔵) / 錦絵「中村座大当書生演劇」より(福岡市博物館蔵)

裏画: 写真・山笠の法被姿の親子[昭和50年頃] / 写真・復興祭のどんたく隊[昭和21年] / 絵葉書「昭和20年代の天神町交差点」より(以上3点、福岡市博物館蔵)